

2019年事業報告

1. 総括

日本ではなじみの浅い、新しいスポーツ Aesthetic Group Gymnastics (以降、AGG) の日本普及を念頭に 2013 年 10 月に日本 AGG 連盟 JFAGG 準備委員会が発足し、国際 AGG 連盟 IFAGG へ日本国として加盟を成し遂げました。以降、日本を代表するチームを国際大会へ毎年送り、近年では世界の上位に日本チームがランキングされることも多くなりました。しかしながら、法人格を有していない状況では今後の発展に支障があると判断し、AGG において日本を統括する中央競技団体として、一般社団法人日本 AGG 連盟 JFAGG を 2019 年 11 月 22 日付けで設立するに至りました。

今後は、法人格を有して日本における AGG の普及に努め、さらなる発展をしていくこととなります。

2. 組織運営基盤の確立

一般社団法人 AGG 連盟 JFAGG の今後スムーズに運営するにあたり、理事の選抜を社員 2 名で行いました。

理事役員選抜にあたり考慮した項目：

- ① これまで AGG に携わってきた経験のある者（指導者、審判員、選手等）
- ② AGG の普及発展に努力を惜しまない者
- ③ 健全な精神で理事の職務を遂行できる者
- ④ 社団法人の理念や方針に沿って職務を遂行できる者
- ⑤ 一般社団法人の運営に精通している者

3. 2020 年社員総会日時決定

日時：2020 年 1 月 6 日（月）13:00

場所：樟蔭学園記念 1F

参加者：社員 2 名および理事候補者 9 名

以上